



# あゆみ

学校だより NO.3

宜野湾市立嘉数小学校

発行 令和4年5月13日(金)

校長 名護 千賀子



## 夢に向かって歩む嘉数っ子

ドリームウォール

GW明け、5月もいつの間にか中旬となりました。

子ども達もすっかり新しい学級・学年に慣れてきたように感じます。

児童玄関前のドリームウォールには、令和4年度新たな目標に向かう嘉数っ子一人一人の夢が、次々に掲げられています。

そして、このドリームウォールでは、憧れの仕事・人物・生き方から、自分の未来を思い描き、夢を実現するために努力する嘉数っ子の決意が伝わってきます。

今年も嘉数っ子の夢を育み応援する「キャリア教育」が充実するよう取り組んで参りますので、ご家庭でもどうぞ団らのひと時に話題にさせていただきますようよろしくお願い致します。

【キャリア教育】とは

- ①自己及び他者への積極的関心の形成・発展
- ②身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上
- ③夢や希望、憧れる自己イメージの獲得
- ④勤労を重んじ目標に向かって努力する態度の形成

この4項目を通して、子ども達に適切な勤労観・職業観を育むための教育活動です。

さて、学校生活の中で、夢を実現するために必要な「勤労を重んじ目標に向かって努力する態度」を育成する活動の一つに「係り活動」があります。責任を果たす事の大切さ等ご家庭でも話題にしながら、頑張っているお子さんを応援してあげてください。今努力していることは、未来の自分へのプレゼントです。



1972. 5. 15 復帰 50 周年

来る5月15日(日)、沖縄県が日本に復帰して50周年を迎えます。ぜひ沖縄県教育長からのメッセージをお読みいただき、ご家庭でも沖縄が歩んできた歴史・先人たちの思いを話題にして頂きたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

県教育長メッセージ ~復帰50周年を迎えて~

沖縄は、77年前の先の大戦においてわが国で唯一の住民を巻き込んだ地上戦の場となり、多くの尊い人命が失われました。終戦後は27年間にわたり日本国から切り離され、1972年5月15日、米国による施政権に終止符がうたれ、沖縄は日本に復帰しました。復帰50周年の節目に生きる私たちは、平和を希求する「沖縄のこころ・チムグル」を引き継ぐとともに、よりよい未来を創造する架け橋となるため、日本および世界における沖縄の役割をあらためて認識し、沖縄の進化・発展を志向していかなければなりません。

復帰50周年を迎える今年、21世紀の沖縄を担う児童生徒の皆さんには、先人たちが復帰後、沖縄の復興を目指し築き上げた歴史を振り返り、お互いに意見を交換し「平和で豊かな沖縄の実現に向けて」考える機会となることを期待します。

令和4年5月10日(火) 沖縄県教育委員会教育長

## きらきら輝く嘉数っ子

嘉数っ子が楽しみにしている水泳学習に向けて、5・6年生がプール清掃に取り組んでくれました。

令和3年10月以降、利用することがなかったプールは、そのままでは水泳学習をすることができない状態でしたが、5・6年生が一生懸命磨いてくれたおかげで、とてもきれいになりました。

みんなのために力を発揮してくれた嘉数っ子に感謝します。

すみずみまできれい  
にしてくれました。



安心・安全

学校行事の中止・延期・規模縮小

GW明け、新型コロナウイルス感状況はまだまだ好転の兆しがみえません。お子様の学校生活をご覧いただく機会の授業参観等も実施することができず、保護者の皆様におかれましては、残念なお気持ちを抱かれています事と存じます。状況が好転し、保護者の皆様に来校頂ける日が早く来ることを願っております。

また、登校時の健康チェック・マスク・水筒等の準備等日々の取り組みに感謝致します。

今後しばらくはコロナ対策が必要ですので、引き続き取り組み頂きますようお願いいたします。と同時に、熱中症対策も必要なことから、状況に応じてマスクをはずすことが好ましい場合もあります。登下校の際には、周囲との距離をとりながらマスクの着脱が適切にできるようにご家庭でもお話し頂きますようよろしくお願い致します。